

Ⅶ. 評価業務

1. 評価委員会

外部及び内部委員による研究及び機関の評価制度（研究事業評価委員会、工業分野研究評価分科会、内部評価検討会）により評価を受けた。

1-1 研究事業評価委員会

目的・役割	連携プロジェクト研究の事前・途中・事後評価と、各分野研究評価分科会の評価結果の確認及び経常研究に対する助言を行う。
委員	吉村 進 科学技術振興機構 プログラムオフィサー 一ノ瀬利光 三菱重工業技術統括本部長崎研究所 所長 奥 真美 首都大学東京都市教養学部 教授 小路 武彦 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 鈴木 敦 鈴木敦特許事務所 弁理士 高杉美佳子 九州産業大学工学部物質生命化学科 准教授 松岡 敷充 長崎大学環東シナ海環境資源研究センター 教授 渡辺 正信 産業技術総合研究所九州センター 所長
期日・場所	○第1回研究事業評価委員会 日時：平成25年7月23日 場所：長崎タクシー会館 ○第2回研究事業評価委員会 日時：平成25年10月15日 場所：ホテルセントヒル長崎
内容 (黨業技術センター分を記載)	工業分野研究評価分科会の調査・審議に関する結果報告を踏まえ評価・助言を行う。
出席者	山本 信、阿部 久雄、永石 雅基、秋月 俊彦、高松 宏行

1-2 工業分野研究評価分科会

目的・役割	内部評価検討会後の新規経常研究と平成23年度終了の経常研究について、外部委員による評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。
委員	池上 国広 長崎総合科学大学工学部 教授 石松 隆和 長崎大学工学部 教授 大神 吉史 大新技研(株)FAシステム事業部 取締役事業部長 中江 道彦 佐世保工業高等専門学校 教授 松尾 慶一 白山陶器(株) 代表取締役社長
期日・場所	○第1回工業分野研究評価分科会 日時：平成25年8月26日 場所：長崎県工業技術センター
内容 (黨業技術センター分を記載)	○第1回工業分野研究評価分科会 事後研究課題及び平成25年度新規研究課題の評価 ①機械ろくろ成形技術の開発（事前） ②高齢者のQOLを向上させる自助食器の開発（事前） ③無機廃棄物を活用した機能性材料の製品開発に関する研究（事後）
出席者	山本 信、永石 雅基、阿部 久雄、梶原 秀志、久田松 学、桐山 有司 吉田 英樹、山口 典男

1-3 研究事業評価内部検討会（工業分野）

目的・役割	新規全研究課題について、下記県内部委員による事前評価を行い、その評価、助言等をもとに研究機関長が自己評価を行う。
委員	岩村 憲一 産業政策課 主任 福田三千年 産業振興課 課長補佐 野間口英一 産業技術課 課長 深堀 利春 長寿社会課 課長補佐 山本 信 窯業技術センター 所長
期日・場所	日時：平成 25 年 7 月 4 日 場所：江戸町センタービル 7 階労働委員会会議室
内 容 (窯業技術センター分を記載)	①機械ろくろ成形技術の開発（事前） ②高齢者の QOL を向上させる自助食器の開発（事前）
出席者	山本 信、永石 雅基、梶原 秀志、久田松 学、桐山 有司、吉田 英樹

2. 県有特許権等取得活用審査会

目的・役割	県研究機関職員の職務発明のうち、産業技術課の所管に係る特許権、実用新案権等の審査請求、更新または処分について審査を行う。
委員	野間口英一 産業技術課 課長 加藤 敏 (社)発明協会長崎県支部 特許流通アドバイザー 森崎 克朗 (社)発明協会長崎県支部 知的財産活用推進員 植田 勝征 (公財)長崎県産業振興財団 技術統括
期日・場所	○第 1 回 日時：平成 25 年 8 月 9 日 場所：長崎県庁 5-A 会議室 ○第 2 回 日時：平成 26 年 3 月 4 日 場所：長崎県庁 1-B 会議室
内 容 (窯業技術センター分を記載)	○第 1 回 ①実用新案登録第 3155719 号「ユニバーサルデザイン包丁」 ○第 2 回 ①特許第 4759662 号「生理活性機能をもつ粘土鉱物系複合材料の製造方法」 ②特願 2011-218200 「耐熱製品及びその製造方法」
出席者	阿部 久雄、桐山 有司、秋月 俊彦、山口 典男

3. 所内課題検討会

3-1 新規研究課題検討会

目 的	平成 26 年度からの新規研究課題として平成 25 年度の研究事業評価委員会へ提案する課題を所内で検討する。
関係者	山本 信、武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、久田松 学、永石 雅基、桐山 有司
期 日	平成 25 年 4 月 4 日、平成 25 年 5 月 9 日、平成 25 年 5 月 16 日 平成 25 年 5 月 28 日、平成 25 年 6 月 25 日
内 容	研究員から提案された 2 件の課題に対してヒアリングを実施した。

3-2 研究事業評価委員会発表検討会

目 的	研究事業評価委員会で発表する「事前・事後」の各研究課題に関して、所内で発表内容の検討を行う。
関 係 者	山本 信、武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、久田松 学、秋月 俊彦、桐山 有司、吉田 英樹、依田 慎二、河野 将明、山口 典男、高松 宏行
期 日	(新規課題) 平成 25 年 6 月 25 日、平成 25 年 7 月 2 日、平成 25 年 7 月 3 日 (事後課題) 平成 25 年 8 月 5 日、平成 25 年 8 月 9 日
内 容	新規課題 2 件（事前評価）、終了課題 1 課題（事後評価）に対してヒアリングを実施した。

3-3 業務進捗状況報告会

目 的	研究業務・技術支援業務の進捗状況等について所内で報告し、円滑で効果的な業務の遂行を図る。
関 係 者	山本 信、武内 浩一、阿部 久雄、梶原 秀志、久田松 学、永石 雅基、桐山 有司、秋月 俊彦、吉田 英樹、依田 慎二、河野 将明、山口 典男、高松 宏行
期 日	第 1 回 平成 25 年 4 月 8 日～4 月 10 日（3 日間） 第 2 回 平成 25 年 10 月 22 日、10 月 24 日、10 月 25 日、10 月 28 日（4 日間）